

平成26年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年9月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ジャストプランニング
 コード番号 4287 URL <http://www.justweb.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 崇宏
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 佐久間 宏

TEL 03-3730-1041

四半期報告書提出予定日 平成25年9月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家・アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年1月期第2四半期の連結業績(平成25年2月1日～平成25年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年1月期第2四半期	936	16.3	218	△0.3	212	△3.3	557	336.3
25年1月期第2四半期	805	4.7	218	6.2	219	6.3	127	13.6

(注) 包括利益 26年1月期第2四半期 246百万円 (△510.9%) 25年1月期第2四半期 △59百万円 (△145.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年1月期第2四半期	119.25	118.84
25年1月期第2四半期	26.72	—

当社は、平成25年8月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年1月期第2四半期	2,732	2,156	77.7	511.83
25年1月期	2,836	2,427	84.6	501.98

(参考) 自己資本 26年1月期第2四半期 2,124百万円 25年1月期 2,402百万円

当社は、平成25年8月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年1月期	—	0.00	—	1,800.00	1,800.00
26年1月期	—	0.00	—	—	—
26年1月期(予想)	—	—	—	18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年8月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。これに伴い、平成26年1月期(予想)の期末の1株当たり配当金については、株式分割を考慮した金額を記載しております。株式分割を考慮しない場合の平成26年1月期(予想)の期末の1株当たり配当金は1,800円となります。

3. 平成26年1月期の連結業績予想(平成25年2月1日～平成26年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,000	20.1	500	19.8	500	20.5	719	198.8	150.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年8月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。これに伴い、平成26年1月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年1月期2Q	6,090,300 株	25年1月期	6,090,300 株
② 期末自己株式数	26年1月期2Q	1,939,900 株	25年1月期	1,307,900 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年1月期2Q	4,677,067 株	25年1月期2Q	4,782,400 株

当社は、平成25年8月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予測数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(2) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業を取り巻く環境は緩やかな持ち直しの動きが見られ、円安の進行による輸出環境の改善や経済対策の効果などを背景とした景気回復が期待される一方で、個人消費は低調で、雇用情勢においては依然として厳しさが残っております。情報サービス産業ならびに当社が対面する外食産業におきましても、雇用不安や欧米経済の停滞などの影響により依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の下、当社グループでは、ASPによるアウトソーシング事業とインターネットを活用したシステムソリューション事業に取り組み、外食産業のみならず、理容/美容チェーン向け業務管理システム「Be☆UP」や新業態への売上管理・勤怠管理・発注管理等のASPシステムの展開をしております。

また、前連結会計年度よりASP事業「まかせてネット」をシリーズ化し、「まかせてネット」の進化版「まかせてネットEX」および、クラウド型POSオーダーリングサービス「まかせてタッチ」の開発、株式会社IMCを持分法適用の関連会社とし、株式会社IMCが開発した店舗専用スマートフォンアプリ「AppCRM」の拡販・運営を開始いたしました。

当第2四半期連結累計期間は、店舗の設備投資の増加、ASPサービス「まかせてネット」の実績稼働店舗数が拡大して、売上高936,699千円（前年同四半期比16.3%増）となりました。一方、営業及び研究開発の体制を強化して、販売費及び一般管理費が増加したことにより、営業利益218,126千円（同0.3%減）となりました。株式会社IMCの持分法適用に伴う投資損失5,617千円を計上した結果、経常利益212,725千円（同3.3%減）、投資有価証券売却益702,391千円を特別利益に計上したことにより、四半期純利益557,734千円（同336.3%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(ASP事業)

当社グループにおけるASP事業は平成11年8月より外食業界向けに「まかせてネット」というサービス名で、サービスを展開しております。外食店舗におけるPOSシステム、勤怠管理システム、発注システム等の情報を、当社ASPセンターで受信し、各企業データシステムへと展開して、売上管理・勤怠管理・発注管理等の本部システムを稼働させ、外食本部からは、インターネット経由で当社ASPセンターにアクセスすることにより本部システムを利用することができるようになっております。当第2四半期連結累計期間は、外食産業のみならず、理容/美容チェーン向け業務管理システム「Be☆UP」や新業態への売上管理・勤怠管理・発注管理等のASPシステムの展開をしております。当第2四半期連結累計期間のASP事業の売上は443,927千円（前年同四半期比2.8%増）、セグメント利益は351,252千円（同1.3%増）となりました。

(システムソリューション事業)

当社グループでは、平成6年3月の設立以来、外食業界向けの店舗システム及び本部システム(POSシステム、出勤システム、食材発注システム)等の業務システム構築全般にソフトウェアの企画・開発・販売を行ってまいりました。システムソリューション事業の業務内容は、外食業界の業務システムにおけるソフトウェア受託開発、POSシステム導入におけるシステム設定作業やシステム運用・業務コンサルティングやそれに伴うハードウェア導入、当社POSシステムユーザーに対する消耗品販売等を行っているPOSシステムソリューションから構成されております。当第2四半期連結累計期間のシステムソリューション事業の売上は125,684千円（同82.2%増）、セグメント利益は24,131千円（同65.8%増）となりました。

(物流ソリューション事業)

当社グループでは、外食チェーン企業等に対する物流ソリューション（3PL：サードパーティロジスティクス=企業の流通機能全般を一括して請け負う）やマーチャндаイズソリューション（コンサルティング、コーディネート）、本部業務代行（伝票処理、受発注代行、商品管理）等のソリューションサービス事業を展開しております。当第2四半期連結累計期間の物流ソリューション事業の売上は353,620千円（同21.9%増）、セグメント利益は50,295千円（同25.4%増）となりました。

(その他事業)

当社グループでは、平成21年8月より、直営の外食店舗を社員により営業を行っております。社員による運営により、店舗運営ノウハウの社員研修、情報システム開発、新システムのテストマーケティング等に活用しております。当第2四半期連結累計期間のその他事業の売上は13,466千円(同4.4%減)、セグメント利益は2,820千円(同10.7%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べて103,707千円減少し、2,732,569千円となりました。主な増減は、現金及び預金の増加352,708千円、建設仮勘定の増加124,911千円、投資有価証券の売却に伴う減少705,435千円などによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べて166,966千円増加し、575,940千円となりました。主な増減は、買掛金の増加20,580千円、未払法人税等の増加292,443千円、繰延税金負債の減少146,893千円などによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて270,673千円減少し、2,156,628千円となりました。主な増減は、利益剰余金の増加471,651千円、その他有価証券評価差額金の減少313,200千円、自己株式の取得による減少434,816千円などによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動及び投資活動によるキャッシュ・フローを財務活動に充当した結果、現金及び現金同等物(以下「資金」という)の当第2四半期連結会計期間末残高は1,293,016千円(前年同四半期比48.3%増)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は129,373千円(前年同四半期比9.2%減)となりました。これは、主として、税金等調整前四半期純利益914,639千円、投資有価証券売却益702,391千円、法人税等の支払額101,859千円を計上したこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果得られた資金は743,945千円(前年同四半期は299,595千円の使用)となりました。これは、有形固定資産の取得150,213千円、投資有価証券の取得49,209千円、投資有価証券の売却964,302千円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における、財務活動の結果使用した資金は520,610千円(前年同四半期比504.3%増)となりました。これは、配当金の支払額85,794千円、自己株式の取得による支出434,816千円によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年1月期の業績予想につきましては、平成25年3月18日付の決算短信に公表いたしました業績予想から変更しております。詳細につきましては平成25年6月28日発表の「特別利益(投資有価証券売却益)の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年2月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(2) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,690,308	2,043,016
売掛金	205,951	236,027
たな卸資産	1,664	1,682
その他	26,337	66,014
貸倒引当金	△26,131	△30,996
流動資産合計	1,898,129	2,315,746
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	15,835	14,944
建設仮勘定	—	124,911
その他(純額)	32,382	46,819
有形固定資産合計	48,217	186,675
無形固定資産		
投資その他の資産	100,251	110,391
投資有価証券	751,352	45,916
その他	41,544	79,527
貸倒引当金	△3,219	△5,688
投資その他の資産合計	789,677	119,755
固定資産合計	938,147	416,822
資産合計	2,836,276	2,732,569
負債の部		
流動負債		
買掛金	108,108	128,689
未払法人税等	101,668	394,111
賞与引当金	1,365	1,786
その他	44,970	45,314
流動負債合計	256,111	569,901
固定負債		
資産除去債務	5,969	6,039
繰延税金負債	146,893	—
固定負債合計	152,863	6,039
負債合計	408,974	575,940

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年7月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	381,299	381,299
資本剰余金	239,032	239,032
利益剰余金	2,495,927	2,967,579
自己株式	△1,028,776	△1,463,592
株主資本合計	2,087,483	2,124,318
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	313,200	—
その他の包括利益累計額合計	313,200	—
新株予約権	2,421	6,333
少数株主持分	24,197	25,975
純資産合計	2,427,302	2,156,628
負債純資産合計	2,836,276	2,732,569

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年7月31日)
売上高	805,123	936,699
売上原価	400,678	508,199
売上総利益	404,445	428,500
販売費及び一般管理費	185,734	210,374
営業利益	218,711	218,126
営業外収益		
受取家賃	240	240
受取利息	125	197
その他	860	391
営業外収益合計	1,226	829
営業外費用		
支払利息	27	—
投資有価証券評価損	5	—
持分法による投資損失	—	5,617
支払手数料	—	611
雑損失	18	—
営業外費用合計	51	6,229
経常利益	219,886	212,725
特別利益		
投資有価証券売却益	—	702,391
特別利益合計	—	702,391
特別損失		
投資有価証券評価損	—	477
特別損失合計	—	477
税金等調整前四半期純利益	219,886	914,639
法人税、住民税及び事業税	95,522	389,241
法人税等調整額	△3,760	△34,114
法人税等合計	91,761	355,126
少数株主損益調整前四半期純利益	128,124	559,513
少数株主利益	304	1,778
四半期純利益	127,820	557,734

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年7月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	128,124	559,513
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△188,072	△313,200
その他の包括利益合計	△188,072	△313,200
四半期包括利益	△59,947	246,312
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△60,251	244,534
少数株主に係る四半期包括利益	304	1,778

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	219,886	914,639
減価償却費	20,236	19,618
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3,356	7,333
受取利息及び受取配当金	△125	△197
支払利息	27	—
投資有価証券評価損益(△は益)	5	477
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△702,391
持分法による投資損益(△は益)	—	5,617
売上債権の増減額(△は増加)	△42,759	△29,263
たな卸資産の増減額(△は増加)	45	△18
仕入債務の増減額(△は減少)	5,762	20,580
その他	5,196	△5,362
小計	211,630	231,035
利息及び配当金の受取額	125	197
利息の支払額	△27	—
法人税等の支払額	△69,303	△101,859
営業活動によるキャッシュ・フロー	142,425	129,373
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△450,000	△750,000
定期預金の払戻による収入	200,000	750,000
有形固定資産の取得による支出	△28,924	△150,213
無形固定資産の取得による支出	△20,671	△20,934
投資有価証券の取得による支出	—	△49,209
投資有価証券の売却による収入	—	964,302
投資活動によるキャッシュ・フロー	△299,595	743,945
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	100,000	—
短期借入金の返済による支出	△100,000	—
自己株式の取得による支出	—	△434,816
配当金の支払額	△86,157	△85,794
財務活動によるキャッシュ・フロー	△86,157	△520,610
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△243,327	352,708
現金及び現金同等物の期首残高	1,115,261	940,308
現金及び現金同等物の四半期末残高	871,934	1,293,016

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年2月1日至平成24年7月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ASP事業	システムソ リューション事 業	物流ソリュ ーション事 業	その他事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	432,044	68,964	290,023	14,091	805,123	—	805,123
セグメント間の内部売上高 又は振替高	12,833	—	4,666	—	17,499	△17,499	—
計	444,877	68,964	294,689	14,091	822,622	△17,499	805,123
セグメント利益 (売上総利益)	346,619	14,555	40,110	3,159	404,445	—	404,445

(注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年2月1日至平成25年7月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ASP事業	システムソ リューション事 業	物流ソリュ ーション事 業	その他事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	443,927	125,684	353,620	13,466	936,699	—	936,699
セグメント間の内部売上高 又は振替高	15,265	—	12,399	—	27,664	△27,664	—
計	459,192	125,684	366,020	13,466	964,364	△27,664	936,699
セグメント利益 (売上総利益)	351,252	24,131	50,295	2,820	428,500	—	428,500

(注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。